

事業番号	02 02 03	事業改善シート (30年度実施事業分)	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	情報システム推進事業費	部局	企画振興部	課・室	情報政策課	
		実施期間	S44 ~	E-mail	joho@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策						

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<p>○ホストコンピュータによる業務処理は平成29年度で終了</p> <p>○行政事務の電子化が進む一方、情報システムやネットワークに対する不正アクセスや情報漏えい、システム障害などの問題は行政への信頼を揺るがしかねず、情報セキュリティ対策が必要不可欠。ハード、ソフト両面でのセキュリティ対策を実施</p> <p>○仮想化統合基盤(庁内プライベートクラウド)の構築・運用により各業務システムのサーバを統合し、経費削減及びシステム運用を効率化</p> <p>○標的型サイバー攻撃は、国、地方自治体など個人情報等重要度の高い情報資産を保有する組織に対するものも多く、また、平成29年7月からのマイナンバーを利用したオンラインの情報連携運用開始と合わせ、自治体情報セキュリティ強化対策を実施</p> <p>○ICTを活用した「しごと改革」を実施</p>	30年度予算額	187,347 千円
	職員数	4.32 人	

目指す姿	<p>○仮想化統合基盤を活用して各業務サーバを集約、運用する。</p> <p>○県が保有する情報資産を様々な脅威から守り、適切に維持管理するため、職員の情報セキュリティに対する意識を一層高め、高度で信頼できる情報セキュリティ環境を実現する。</p> <p>○情報システムの構築・運用における最適化を図るなど行政情報化を推進する環境を整備する。</p> <p>○マイナンバー情報提供ネットワーク等に対する標的型攻撃等の新たな脅威に対応可能な情報セキュリティ対策を実施する。</p> <p>○ICTを活用して、しごと改革(しごとの質と生産性の向上)を推進する。</p> <p>(主な実施内容:情報セキュリティ研修、仮想化統合基盤運用、自治体情報セキュリティクラウド運用、スマート県庁構築事業など)</p>
------	--

区分(単位:千円)	28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	28年度末	29年度末(見込)	30年度		
事業額	前年度繰越	694,333	0								
	当初予算	320,767	273,591	196,962	187,347						
	補正予算	△ 24,780									
	合計(A)	990,320	273,591	196,962	187,347						
Aの財源	一般財源	688,070	273,591	196,962	187,347						
	県債	151,000	0	0	0						
	国庫支出金	151,250	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
決算額(B)	397,249										
概算人員費	職員数(人)	5.00	4.62	4.62	4.32						
	概算人員費(C)	39,570	36,563	36,563	34,188						
概算事業費(B(A)+C)	436,819	310,154	233,525	221,535							
成果指標設定理由	<p>①ホストコンピュータによる業務処理は平成29年度で終了</p> <p>②・③情報セキュリティ対策の実施に関連する指標を設定</p> <p>④仮想化統合基盤への統合状況を示す指標を設定</p> <p>⑤スマート県庁の取組実績例を示す指標を設定</p>										

成果指標設定理由	<p>①ホストコンピュータによる業務処理は平成29年度で終了</p> <p>②・③情報セキュリティ対策の実施に関連する指標を設定</p> <p>④仮想化統合基盤への統合状況を示す指標を設定</p> <p>⑤スマート県庁の取組実績例を示す指標を設定</p>
----------	---

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	事業の優先度を考慮し、ペーパーレス会議システム賃借料等を減額
--------------	--------------------------------

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容	職員数(人)	29年度(当初)	30年度	
					(要求)	(予算案)
1	電子計算組織運営事業費	バックアップデータの遠隔地保管を実施する。	0.28	96,645	11,650	8,971
2	セキュリティ対策事業費	県が保有する情報資産を様々な脅威から守り、適切に維持管理するため、情報セキュリティポリシーに基づき、高度なセキュリティ環境を実現する。	0.54	28,903	22,725	22,656
3	行政情報化推進事業費	各業務サーバを集約し、仮想化統合基盤(第1・2統合サーバ)を運用する。 また、業務の効率化及び県民サービス向上のため、ICTを活用した「しごと改革」を推進する。	1.50	67,252	87,719	80,852
4	自治体情報セキュリティクラウド整備事業費	情報セキュリティの抜本的な対策を講じるため、県及び市町村が協同して高度な監視を行う。	2.00	80,791	74,868	74,868
合計			4.32	273,591	196,962	187,347

事業改善シート附表

事業番号 02 02 03	事業名	情報システム推進事業費				部局	企画振興部		課・室	情報政策課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		備考 (H29事業 番号)
		細事業 No	細事業名	項目	実施 方法		30年度 実施内容	30年度 実施内容 (実績)		30年度 実施 状況	28年度	29年度	30年度		
当初 (千円)	当初 (千円)					要求 (千円)			当初 (千円)		補正 (千円)	決算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	
1	電子計算組織運営事業費	電子計算組織運営事業	委託	バックアップデータの遠隔地保管を実施				235,245	96,645	11,650	8,971				020203
2	セキュリティ対策事業費	セキュリティ対策事業	直接	情報セキュリティポリシーに基づく高度なセキュリティ環境を実現 ・職員向け情報セキュリティ研修等の開催 ・ファイアウォール等による不正アクセスの防止 ・ウイルス対策ソフトによるコンピュータウイルス感染の防止 ・最高情報セキュリティアドバイザーの設置 (1名)				23,332	28,903	22,725	22,656				020203
3	行政情報化推進事業費	行政情報化推進事業	直接	各業務サーバを集約し、仮想化統合基盤 (第1・2統合サーバ) を運用 また、業務の効率化及び県民サービス向上のため、スマート県庁を推進 ・タブレット端末の活用 (21台更新、計57台) ・サテライトオフィス (計13箇所) ・在宅勤務 (計15台) ・テレビ会議及びペーパーレス会議 (本庁・2合庁) ・(新)モバイルワーク (5台新設) ・(新)RPA (ロボットによる業務の自動化) とAI (人工知能) を活用可能な業務の調査、実証・開発				62,190	67,252	87,719	80,852				020203
4	自治体情報セキュリティクラウド整備事業費	自治体情報セキュリティクラウド整備事業	委託	情報セキュリティの抜本的な対策のため、県及び市町村が協同して高度な監視を実施 ・中継機器、セキュリティ強化機器等の整備及び保守				-	80,791	74,868	74,868				020203
合 計								320,767	273,591	196,962	187,347	0	0		